

記者発表(資料配布)				
月/日(曜)	担当部署名	電話番号	発表者名(担当者)	配布先
9月26日 (木)	(公)兵庫県生きがい創造協会・いなみ野学園	(079) 424-3380	兵庫県生きがい創造協会 理事長 兼いなみ野学園長 坂本 哲也 (生涯学習部長 多治比 寛)	県庁記者クラブ

震災30年記念企画

兵庫県いなみ野学園公開講座「高嶋哲夫氏講演会」を開催します

1 趣 旨

公益財団法人兵庫県生きがい創造協会では、兵庫・日本の歴史や政治、文化・芸術、健康・福祉、災害などに関する有識者からの講話を通じて、「主体的に学び続ける県民」としての意識を深める機会として、「いなみ野学園公開講座」を毎年開催しています。

今年度は、阪神・淡路大震災30年記念企画として、『首都感染』『TSUNAMI』など科学的知見をもとに未来を予見した災害、科学に関する著書で有名な、小説家の高嶋哲夫さんをお迎えし、災害に対する備えなどをわかりやすく解説していただきます。

2 概 要

- (1) 開催日時 令和6年12月1日(日) 午後2時から同3時40分まで
(2) 開催場所 兵庫県いなみ野学園・大講堂(加古川市平岡町新在家902-3)
(3) 内 容 講演会
【演 題】 「災害列島・日本 来るべきXデーに備えて」
【講 師】 高嶋 哲夫 (たかしま・てつお)氏 小説家

1949年7月7日、岡山県玉野市生まれ。

慶應義塾大学工学部卒。同大学院修士課程を経て、日本原子力研究所(現 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)研究員。1979年、日本原子力学会技術賞受賞。カリフォルニア大学に留学、帰国後、作家に転身。作家活動だけでなく、防災、エネルギー、教育関連での提言、講演も多い。

《著書》

『イントルーダー』で第十六回サントリーミステリー大賞・読者賞をダブル受賞。ミステリーのほか、災害、科学、教育など多分野にわたり多数。『M8』『TSUNAMI』『東京大洪水』『首都感染』は災害関係、『命の遺伝子』『ミッドナイトイーグル』『EV』『パルウイルス』『落葉』など。

3 開催主体

- (主催) 公益財団法人 兵庫県生きがい創造協会
(共催) 公益社団法人 兵庫県シルバー人材センター協会
(協賛) 一般財団法人 兵庫県職員互助会

4 参加募集

- (1) 対象者 県内在住・在勤者 300名
(2) 参加方法 ・参加費無料、事前申し込み要(申込み多数の場合は、抽選となります)
・氏名、住所、連絡先電話番号を記載し、ファクス、メールまたは郵送で11月13日(水)までに申し込みください。
※ 電話での申し込みは承りません。
(3) 申込先 兵庫県いなみ野学園(公開講座担当)
〒675-0188 加古川市平岡町新在家902-3
(FAX) 079-424-3475
(E-mail) inamino@hyogo-ikigai.or.jp